レイアウトを SVG にレンダリングする

Render to SVG	
Options Raster Controls DataTip Measure Layer Controls	
Resolution: 100	
🕅 Use View 1 extents 🔲 Compression (svgz) 🕅 Use XML Entities	
🔟 Link To Stylesheet 🕱 Use Inline Styles 🕅 Link To Scripts	
-Scripting	— II
🗖 DataTip 🕅 Measure 🕅 Layer Controls 🕅 Coordinate Display	
📕 Embed In HTML (ActiveX) 📕 Embed TrueType Fonts 🔲 Optimize For Illu	strator
Render to SVG	Close

Scalable Vector Graphics (SVG) はグラフィックファイル形式で あり、WWW コンソーシアム (W3C) によって作られた Web 開発 言語です。SVG は XML を基本にしており、GIS や地図アプリケー ションに適しています。TNTmips の「SVG 形式にレンダリング 」機能 ([表示 (Display)] > [レンダリング (Rendering)] > [SVG]) で は、SVG ファイルを作成するための様々なオプションが提供され ています。これらのオプションは TNT 製品のスクリプト言語であ る SML で使用する SVG クラスでもサポートされています。従って、 SML スクリプトを実行して SVG 出力を作ることも可能です。

〈SVG 形式にレンダリング (Render to SVG)〉ウィンドウは次の 5 つのパネルによって構成されています: [オプション (Options)]、[ラスタコントロール (Raster Controls)]、[データティップ (DataTip)]、[計測 (Measure)]、[レイヤコントロール (Layer Controls)]。最後の 3 つのパネルは、[オプション]パネルの[記述 (Scripting)] ペインの選択肢がオンの場合の み、アクティブになります。

一般設定

解像度の設定

解像度が約 100 の場合、画面で見るのと同じ解像度で SVG ファイルを作成します。レイアウト内のオブジェクト が非常に細かい場合、高解像度にすると表示よりも精細な画像を作れます。解像度は全入力レイヤタイプに適用 されます。

レイアウト全体をレンダリング

非表示のレイヤは、SVG ファイルにレンダリングされません。

・ 表示ウィンドウに出力をクリップ

[表示ウィンドウ1の範囲を使用する (Use View 1 extents)] オプションを選択すると、全体表示で地図縮尺によっ て非表示になるレイヤでも、現在の表示画面に描画されている場合は SVG ファイルにレンダリングされます。

外部スタイルシートヘリンク

注意:一部の SVG ビューアではスタイルシートのルックアップはサポートしていません。

• インラインスタイルを使用

インラインスタイルは SVG ファイルの一部です。

圧縮を選択すると、gzip で圧縮された拡張子が svgz の SVG ファイルが作成されます。

• XML エンティティの使用

SVG ファイルを編集する場合、XML エンティティを使用することによってタスクを簡単にします。

・ HTML 内に埋め込み

現在、Internet Explorer 環境のみで使えます。

トゥルータイプフォントの埋め込み

埋め込まれたフォントは、Adobe SVG ビューアのバージョン6またはそれ以降か、Batik SVG ビューアを使用した場合のみ機能します。

• Illustrator 用に最適化

SVG を Adobe Illustrator で使用する場合、ス ケーリングした表示エリア内でのスタイル問 題を避けることができます。

ラスタコントロール

- ラスタヘリンク / ラスタの埋め込み
- PNG の使用
 PNG は損失なし圧縮のみ使用します





マウスカーソルを乗せていない状態

マウスカーソルを乗せている状態

上の図は、SVG に JavaScripts を含めることによって SVG に追加できる機能例です。これ らの JavaScripts の例が 2 ページ目で説明されています。

(裏面に続く)

JPEGの使用と画質の設定

100の値は最良画質での圧縮を意味し、低い値は画質の減少(損失の増加)を意味します。

JavaScript のコントロール

JavaScript へのリンク

リンクファイルについては、SVG ファイルを他の場所にコピーする場合、リンクする全ファイルをコピーする必要があります。リンクされた全てのファイルには、SVG ファイルと同じ名前の異なる拡張子で付けられます。

• JavaScript の埋め込み

JavaScript を埋め込むには、[スクリプトヘリンク (Link to Scripts)] トグルをオフにします。

・ JavaScript の見本

ユーザは独自の JavaScript を作成し、それらを SVG 出力に組み入れることが可能です。見本の対話型スクリプトは、 地理データにデータティップ、計測ツール、座標表示、レイヤコントロール機能を付加します。右クリックを基 本としたレイヤコントロールは Adobe の SVG ブラウザプラグイン用に作られました。他のサンプルスクリプト にはレイヤコントロールパネルが含まれており、ほとんどのブラウザに対応しています。データティップ、計測、 レイヤコントロールの各スクリプトを設定するためのタブパネルがあります。これらのタブは、対応するスクリ プトオプションがオンにされるまでアクティブになりません。2.0 の拡大率 (マウスを記号の上に置いた時の記号

サイズの変化率)を持つデータティップのサンプルスクリ プトの結果が図1に表示されています。座標表示スクリ プトにはオプションがありません。レイアウトの最初のグ ループによって使われている座標参照系を使用します。

データティップ データティップスクリプトを選択する と、作成される SVG ファイルにはデータティップが表 示されます。表示されるデータティップは TNTmips で 設定されるものと同様、レイヤに関係なく一番近い要素 の属性を表示します。右図のような複数行にわたるデー タティップも可能です。複数行のデータティップは、元々 演算フィールドとして作成します。他の演算フィールド 同様、SVG にレンダリングされる際に固定化されます。 つまり固定化後は、要素属性を変更してもデータティッ プの内容は変わりません。マウスを乗せると記号サイズ



Capitol insel

が変わるのも、[データティップ]パネルで設定します (1 ページ目の図)。また、ハイライトモードやハイライトを点滅させる設定も出来ます。 図3

レイヤコントロール

SVG ファイルにレイヤ コントロールを含める 方法は 2 つあります: 1 つは [レイヤコント ロール] パネルから、 もう1 つは Adobe の [レイヤコントロール] メニューからです。ど ちらか一方または両方 が遅べます。Adobe レ

ーオン/オフ オフ airport inset 🕨 Zoom In Zoom Out 🕨 🗸 Toggle Group Capitol inset レイヤコントロール MOSAIC SchoolPoints SchoolPoints Airport_Labels
 Universal Transverse Mercator Grid パネル (図2)はブラ Latitude / Longitude Grid
 Universal Transverse Mer ✓ Higher Quality ウザウィンドウの左 Airport ✓ TGR31109extr Find... 上に置かれます。レ matte ✓ CONTOURS_20M1
✓ CONTOURS_20M1 Vectors イヤコントロールメ Copy SVG SchoolPoints
 Latitude / Longitude Grid
 Universal Transverse Mercator Grid A STATE OF T ニュー (図3)はブラ /iew SVG.. View Source. ウザ上で右マウスボ ベクタラベルは別のテキストレ Save SVG As .. タンメニューからア TGR31109extr CONTOURS_20M1 イヤにレンダリングされ、その Save Current Vie クセスできます。 結果、同じ名前のレイヤが2つ MicroImages Home. CONTOURS 20M1 MOSAIC Help... About SVG Viewer 出来ます 図 2

が選べます。Adobe レイヤコントロールメニューは Adobe SVG ビューアのみでサポートされており、他のオプ ションと同じくマウスの右クリックメニューから利用できます。

- **座標表示** このスクリプトはカーソル位置の座標を読み出すボックスを配置します。レイアウトの一番下のグルー プと同じ座標を表示します(図1の左上隅)。
- 計測 ユーザはフリーハンド計測ツールを選択することが出来ます。マウスの左ボタン を押したままカーソルをドラッグすると、計測用の線やポリゴンを描くことが出来ま す。このオプションをオフにすると、各クリック毎に計測用の線またはポリゴン内に頂 点を追加します。このモードではドラッグをお勧めしません。長方形のポリゴンを描画 すると透明色で描画されます(図 4)。

